

数研 ICT Topics

#13

ついに問題編集機能を追加！そして、待望のあの機能が!?

Studyaid D.B. オンライン ブラウザ版の最新情報をお届け

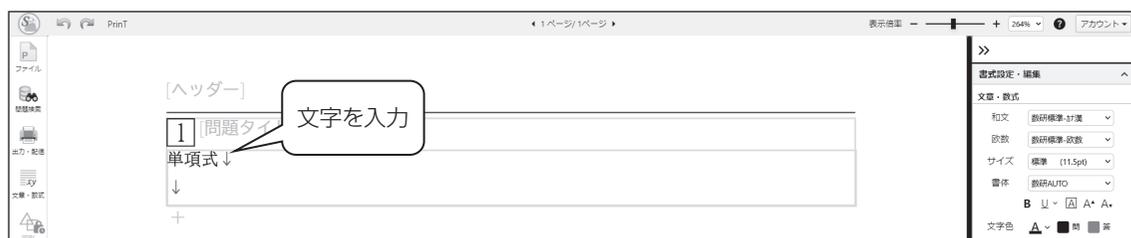
Studyaid D.B. オンラインのブラウザ版に問題編集機能を追加¹⁾し、検索・レイアウトした問題の編集や、問題の新規作成ができるようになりました。

機能は順次追加予定で、現時点では、従来の Studyaid D.B. (DVD-ROM 版や Studyaid D.B. オンラインのデスクトップアプリ版) の機能すべてには対応していませんが、ブラウザ版だけに搭載した便利な機能 (+α) も多数ございます！

今回は、基本的な機能の搭載が完了した、文章・数式入力機能についてご紹介いたします。

文章入力

従来のStudyaid D.B. と同様の使い心地で操作できます。



書式設定は、右サイドメニューに
まとまっています。

+α

文字サイズは、より小さいものが
選べるようになりました。

サイズ	標準 (11.5pt)
- 11	(5pt)
- 10	(6pt)
- 9	(6.5pt)
- 8	(7pt)
- 7	(7.5pt)
- 6	(8pt)
- 5	(8.5pt)
- 4	(9pt)
- 3	(10pt)
- 2	(10.5pt)
- 1	(11pt)
標準	(11.5pt)
+ 1	(12pt)
+ 2	(12.5pt)

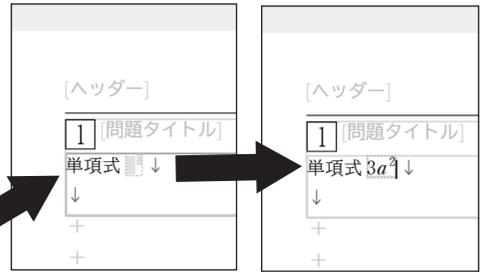


- 1) 問題編集機能はアップデートにより順次追加予定です。今回掲載している内容には、2025年1月時点で開発中の内容も含まれているため、製品版では仕様が変わる可能性がございます。ブラウザ版の最新情報については、弊社ホームページをご覧ください。
https://www.chart.co.jp/stdb/online/function/browser_renewal.html



数式入力

左サイドメニューの「文章・数式」から操作できます。



アイコンを選択すると、問題領域のキャレットの位置に挿入されるので、値を入力します。

なお、現時点では中学・高校で扱う基本的な数式を優先して搭載しています。

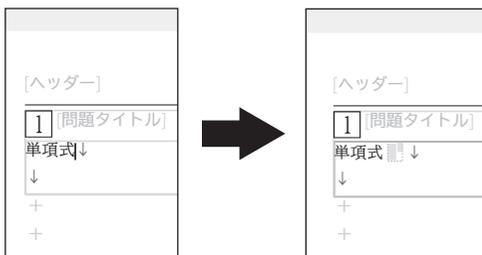
今後のアップデートで順次追加予定¹⁾ですので、ぜひご期待ください！

もちろんショートカットキーも利用できます²⁾。

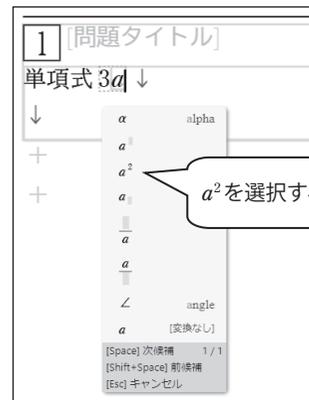
「文章・数式」からアイコンを選ぶことなく、スピーディーな数式入力が可能です。

+α

入力中の内容と関連性の高い数式が、予測変換で表示されるようになりました。



キー割り当て	数式
Ctrl+^	■ (累乗)



2) 利用できるショートカットキーは、従来の Studyaid D.B. と一部異なります。詳しくは、ブラウザ版のヘルプページ内の「ショートカット一覧」をご覧ください。
<https://online.stdb.jp/help2/>



+α ルビ (振り仮名)

ブラウザ版に追加されたばかりの**イチ押し機能**です。

「外国籍の生徒や漢字が不得意な生徒など、さまざまな生徒に対してルビが必要な場面が増えている」といった背景もあり、かねてから要望する声を多くいただいていた。大変お待たせいたしました。ついにこのたび、ブラウザ版に搭載しました！

● 「プリント全体」に対して、「自動」でのルビ振りが可能！

ルビの作成は、右サイドメニューの「ルビ」から行えます。

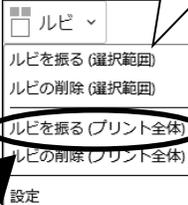
「ルビを振る (プリント全体)」を利用すると、プリント全体に自動でルビを振れます。

データベースから検索した問題、自作した問題、どちらにも対応しています！

【右サイドメニュー】



選択範囲に個別で
振ることも可能



単項式 $3a^2$ の係数は 3、次数は 2 である。
単項式 $-5x^2y$ の係数は -5、次数は 3 である。

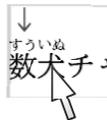
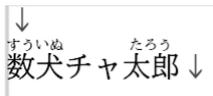


たんこうしき $3a^2$ のけいすうは 3、じすうは 2 である。
たんこうしき $-5x^2y$ のけいすうは -5、じすうは 3 である。

ボタンひとつで
プリント全体にルビを作成！

● 一度振ったルビの編集が可能！

機械的に作成するため、複数の読み方がある漢字など、ルビが意図した通りに作成されない場合があります。そのようなときは個別に編集できます。



① 編集したい文字列
を選択

② ルビ部分を選択

③ ルビを編集